

ユーリカの21

メス 2021年3月23日生 | 栗毛 | 道営・佐々木国明厩舎 | 木村牧場生産



一口価格： **15,400円**

※地方募集馬は競走馬保険の加入はありません

募集口数：500口【競走馬出資金総額 770万円】



POINT

母ユーリカは自慢のスピードを活かし道営、南関東の短距離で9勝を上げた快速馬で、父フリオソはNAR年度代表馬のタイトルを4度も受賞した地方の雄。そんな配合で誕生した本馬は両親の良いところを受け継ぎ、しっかりとした腹袋、豊富な骨量有しており如何にも地方の舞台が合いそうです。まだ幼さは残すものの、今後の鍛錬でより逞しい馬体へと成長してくれることでしょう。母の産駒は全て異なる父で勝ち星を上げており注目すべきポイントです。母の背中を知り、本馬の半姉や半兄を管理するトレーナーと共に北の大地からタイトルを目指します。

治郎丸敬之の馬体診断

ここ数年間にわたって、地方競馬リーディングサイアーのトップ10入りを果たしているように、フリオソは地方競馬でこそ活躍するパワフルな産駒たちを多く誕生させています。代表産駒には牡馬が圧倒的に多いものの、牝馬が全く走っていないかというようではありません。ユーリカの21に関して言うと、現時点での馬体こそ大きくはありませんが、前駆にしっかりと実が入って、腹構えも立派であり、牡馬顔負けの力強さに溢れています。トモに実が入ってくればさらに推進力が増していきますので、成長力に期待したいところです。母ユーリカは船橋競馬場を中心に9勝を挙げたダートの快速馬でした。短距離を逃げて、最後の直線では後続をさらに引き離すスピードは圧巻のひとつ。馬体はそれほど大きくはありませんでしたが、特に前駆には筋肉がしっかりとつき、全体的にコロんと映るスプリンターらしい体型はユーリカの21にも伝わっているようです。子どもたちも総じて地方競馬で勝ち上がり、コンスタントに走っていますので、血統背景も馬体的にもユーリカの21が地方競馬向きであることは明らかですね。ダートの短距離で長く活躍してくれるはずです。

※測尺・馬体重はHPで最新情報をご覧ください。